

科目名	予防とコンディショニング								年度	2025
英語科目名	Injury Prevention and Conditioning								学期	前期
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 スポーツインストラクターコース 1年次		必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義+演習
担当教員	吉田、内田、鈴木		教員の実務経験		有	実務経験の職種		アスレティックトレーナー		
【科目の目的】										
スポーツ指導者に必要なスポーツテーピングの基礎的な理論・実技を学び、現場で活かせる能力を獲得します。										
【科目の概要】										
テーピングの基礎理論・実施部位の解剖学と怪我のメカニズムを学びます。基礎から競技別の手法を理解します。										
【到達目標】										
スポーツテーピングの理論全般を理解します。身体各部位のスポーツテーピング実技を通して、テーピングの基礎を理解し、特に足関節の内反捻挫予防の基本テーピング・膝関節の基本的なテーピングをしっかりと巻くことができます。 A. 足関節の基本テーピングの技術習得 B. 膝関節MCLの基本テーピングの技術習得 C. 上記以外の基本テーピングの理解										
【授業の注意点】										
授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。服装は原則学校指定ウエアです。教材は事前連絡に従って各自用意してください。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	足関節の基本テーピングを早く正確に巻く技術を身につけている		足関節の基本テーピングを正確に巻く技術を身につけている		足関節の基本テーピングを巻く技術を身につけている					
到達目標 B	膝関節の基本テーピングを早く正確に巻く技術を身につけている		膝関節の基本テーピングを正確に巻く技術を身につけている		膝関節の基本テーピングを巻く技術を身につけている					
到達目標 C	足・膝関節以外の基本テーピングを早く正確に巻く技術を身につけている		足・膝関節以外の基本テーピングを正確に巻く技術を身につけている		足・膝関節以外の基本テーピングを巻く技術を身につけている					
【教科書】										
必要に応じて適宜資料を配布します										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】										
試験と課題を総合的に評価します。積極的な授業参加度、授業態度によって評価します。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		予防とコンディショニング			年度	2025
英語表記		Injury Prevention and Conditioning			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	授業全体の理解	1 準備するもの	テーピングを適切にカットする	2	
			2 テーピングの目的			
			3 取り扱い方			
2	基本技術	基礎技術の理解	1 カットの仕方	10枚/15秒でカット	2	
			2 手関節	手関節の実技を通してテーピングの基礎理論を理解		
			3 アンダーラップの扱い	足関節のアンダーラップ実技		
3	足関節内反捻挫予防	足関節内反捻挫予防の基本テーピングを理解	1 アンダーラップの扱い	適切に巻く	2	
			2 理論の理解	怪我のメカニズム・足関節の解剖		
			3 基礎技術	テーピング理論の理解		
4	足関節内反捻挫予防	足関節内反捻挫予防の基本テーピングを理解	1 アンダーラップの扱い	適切に早く巻く	2	
			2 基礎技術			
5	足関節内反捻挫予防	足関節内反捻挫予防の応用テーピングを理解	1 基本	適切に早く巻く	2	
			2 クローズドバスケット	基本との違いを理解する		
			3 伸縮性テープ			
6	足関節	足関節の応用	1 基本	適切に早く巻く	2	
			2 背屈制限	基本との違いを理解する		
			3 底屈制限			
7	足関節内反捻挫予防	到達確認	1 基本	適切に早く巻く	1	
8	膝関節	MCL	1 理論の理解	怪我のメカニズム・膝関節の解剖	2	
			2 基礎技術	適切に巻く		
9	膝	MCL・ACL	1 MCL実技	適切に早く巻く	2	
			2 理論の理解	怪我のメカニズム・膝関節の解剖		
			3 ACL実技	適切に巻く		
10	膝 アキレス腱	MCL・アキレス腱	1 MCL実技	適切に早く巻く	2	
			2 理論の理解	怪我のメカニズム・下腿の解剖		
			3 アキレス腱実技	適切に巻く		
11	膝 踵・足底	膝 踵・足底	1 MCL実技	適切に早く巻く	2	
			2 理論の理解	怪我のメカニズム・足底の解剖		
			3 踵・足底実技	適切に巻く		
12	肩	前方脱臼防止 肩鎖関節	1 理論の理解	怪我のメカニズム・肩の解剖	2	
			2 前方脱臼	適切に巻く		
			3 肩鎖関節			
13	肘 腰	肘過伸展 肘MCL 腰部	1 肘過伸展	怪我のメカニズム・肘の解剖・適切に巻く	2	
			2 肘MC L			
			3 腰部	腰部の適応と適切に巻く		
14	膝	MCL復習	1 膝MCL	適切に早く巻く	2	
15	膝	到達確認	1 膝MCL	適切に早く巻く	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等